※令和４年度以降入学生用

学校番号	1301

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	工芸制作	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

これまで生活してきた中で、「道具」や「製品」ということについて改めて考えるきっかけとして、日常生活で使用しているものを制作する。
(N)にしなり学では西成製靴塾と連携し、自分の足について考えるとともに西成の歴史についても学び、実際に靴を作ることを通して、自分の健康についても考える機会とする。
また､金属工芸ではアクセサリー制作､木工では箸やコースターの制作など､日常生活における「様」と「美」についても考える。
陶芸では食器を作成し、工芸品の良さや美しさを感じ、また使いやすさを意識した表現を目指す。

2　学習の到達目標

工芸の幅広い活動や西成での地域産業である皮革工芸を通して美的体験を豊かにし､生涯にわたり工芸を愛好する心情と生活を心豊かにするために工夫する態度を育てるとともに、完成度を高め、創造的な表現や工芸に関する技術などの能力を伸ばし､工芸の伝統と文化についての理解を深めるために次の通りの目標を目指す。

【知識及び技能】
素材の特性を理解し、用途に合わせた技術、技法を用いて積極的に創造的な工芸の活動に取り組むとともに必要に応じて、道具を使い分け、自分の感性や知識を活かして表現する。

【思考力、判断力、表現力等】
造形的な良さや美しさ、表現とは何か、また、工芸の働きなどについて考えたうえで、自分の価値意識をもって制作に取り組むことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
主体に工芸の幅広い創造活動に取り組み、日常生活と工芸との結びつきを考えるとともに、工芸の伝統と文化に触れることで生活や社会を心豊かにするために工夫できるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点などについて理解しているか。 ・工芸に関する技術、技法を理解し、課題に取り組めているか。	・造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、工芸の働きなどについて考えを深め、工芸や工芸の伝統と文化に対する見方や感じ方を深めているか。 ・創造的な工芸の制作をするために必要な技能を身につけるとともに、扱う材料や用具の特性を活かし、表現方法を工夫しているか。	・工芸や工芸の伝統と文化と豊かに関わり主体的に制作に取り組もうとしているか。 ・工芸的な観点を持って素材と向き合い、創造的活動に意欲的に取り組もうとしているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ１	オリエンテーション	授業の決まり 内容説明 教材配布	b:説明を受け、支持通りに教材等に記名し適切にファイリングすることができた。 c:授業の決まりや流れを積極的に理解するよう取り組む。		提出ﾌｧｲﾙ	提出ﾌｧｲﾙ
	木工(寄木)コースター	木工の基礎知識 木の特性について学ぶ	a:木材の特徴を理解したうえで丁寧なやすりがけを行う。 b:異なる木材の色味を活かし、効果的な組み合わせ方を模索し表現することができた。 c:実際に使用することを目的に積極的に取り組むことができた。	ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	提出作品 観察
	(N)皮革工芸	皮革工芸の基礎知識 靴の制作について学ぶ 自分の足について考える	a:皮革の特性を理解することができた。 b:素材の特性を活かした表現ができている。 c:実際に使用すること前提に、自分の足について考え、積極的に制作に取り組むことができた。	ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	提出作品 観察
ステージ２	陶芸	陶芸の基礎知識 食器作り	a:道具の選び方や特徴を理解し、正しく扱うことができた。 b:自分の感性や知識を活かし、粘土の特性にあったデザインを考え、効果的に表現することができた。 c:粘土の特性を理解した上で実際に使用することを目的に積極的に取り組むことができた	ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 提出作品	提出作品 観察

※令和４年度以降入学生用

ステージ３	金属工芸（錫の鋳造）	金属工芸の基礎知識 鋳造について学ぶ	a:金属（錫）の特性を理解し、用途に合わせた道具を用いて制作に取り組むことができた。 b:自分の感性や知識を活かし、金属（錫）の特性に合ったデザインを考えて効果的に表現することができた。 c:金属（錫）の特性を理解したうえで積極的に取り組むことができた。	ワークシート 提出作品	ワークシート 提出作品	提出作品 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度